

「実践研究Ⅰ・Ⅱ」 講義概要

授業科目名		環境・グリーンツーリズム総合研究Ⅰ・Ⅱ		担当教員名	河本 大地	
コース名		文化・自然ツーリズムコース				
科目区分		単位	配当年次	実施時期	曜日・時限	形態
コース別専門科目	選択必修	Ⅰ：2単位 Ⅱ：2単位	4	Ⅰ：春学期 Ⅱ：秋学期	別途案内	講義
授業概要						
<p>「環境・グリーンツーリズム実践研究Ⅰ・Ⅱ」などで得てきた経験を生かし、卒業研究をおこなう。</p>						
到達目標						
<p>納得のいく形で、学術的意義のある卒業論文を完成させる。</p>						
授業の運営方法						
<p>学内での授業とフィールドワークを組み合わせで行う。なお、全員が集まる時間を有効に使うため、フィールドワークの準備やまとめ、進捗状況の報告のための準備等は、授業時間以外に各自行うこと。</p>						
関連科目・知識・スキル						
<p>◆下記の専門科目が未履修の場合は、なるべく履修してください。 「エコツーリズム論」、「グリーンツーリズム創造論」、「観光環境学」</p> <p>◆1年次から開講されている下記科目も密接に関係します。履修を強く勧めます。 「自然環境保全論」、「自然地理学」、「観光プロモーション論」、「地域振興論」</p>						
成績評価						
<p>☆ 成績評価はポイント制です。 …最終試験は行いませんが、課題（特に成果物が重要）の提出は求めます。 <u>卒業論文の提出は必須です。</u> また、授業を進めるうえでの重要な役割を担ったり、授業内容にかかわる活動に参加してその成果を報告したりすると、ポイントが加算されます。</p>						
教科書・参考書など						
<p>授業等で参考文献を紹介します。</p>						
履修上の注意事項						
<p>☆ 学外での授業については1ヶ月以上前の告知を心がけますので、アルバイト等よりも極力優先してください。<u>宿泊・交通費等の一部自己負担がありますが、軽減の努力をします。</u></p>						

授業スケジュール

◆ 「但馬牛の郷・おじろ」（香美町小代区）にかんする学び

☆前年度「実践研究」の総括

☆フィールドワーク（5月前半に実施。2泊3日程度）

- ・ 実践研究（新3年生）の学生と合同でおこないます。
- ・ これまでお世話になった山村集落で地域づくりワークショップを実施。
- ・ 夏・秋・冬の小代フィールドワーク（実践研究）には、任意参加とします。

◆ 卒業研究

☆毎回、各自の進捗状況を報告してもらいます。

☆あわせて、関連する文献を読み、論文作成の方法やテーマに関する知識等を身につけます。

履修希望者へのメッセージ

☆ 学外の方々や授業進行に迷惑がかからないよう、報告・連絡をきちんとすること。

☆ わからないこと、困ったことは、何でも相談してください。